

# フレット疲労のメカニズムとその防止技術

日時  
2018年 9月27日 (木)  
10:30 ~ 16:30

税込受講料  
1名 47,520円  
2名以上1名 43,200円

案内図



飯田橋駅下車 各徒歩約5分  
JR中央線(緩行線)  
地下鉄東西線(A5出口)  
地下鉄有楽町線・南北線(A4・B2a出口)  
都営地下鉄大江戸線(A4出口)

<お申込要項>

- ・参加ご希望の方は、HP・E-mail・FAX電話、何れかにてお申込ください。
- ・お申込に際し、社名・部署名・受講者名住所・連絡先(TEL・FAX・E-mail)をお知らせください。
- ・お申込次第、受講票・請求書等を発送します。受講料のお支払は銀行振込・当日持参のいずれかでお願いします。
- ・受講料は講座後のお支払いも対応致します。(個人申込除く)
- ・開催日前14日以降のキャンセルは受けできません。
- ・受講者数が開催基準定員に満たない場合は中止になります。

会場 産業科学システムズ会議室(東京都千代田区富士見1-5-1)

本講座は特に接触端部に発生するフレット疲労に焦点を当て、この局部応力解析に基づいたフレット疲労プロセスの一貫評価法を提示します。これにより強度設計者を悩ませてきた、長期間稼働後のフレット疲労事故の理由を説明します。また、初心者にもよく理解していただけるよう分かりやすい事例を中心に解説します。機械・機器の軽量化、長寿命化、高信頼性化に向けて強度設計、品質保証、保全に関わる技術者に聞いていただきたい講座です。

講師 岐阜大学 名誉教授 工学博士 服部 敏雄 氏  
(元)(株)日立製作所 機械研究所 主管研究員

プログラム

- はじめに
  1. フレット疲労とは
  2. フレット疲労評価と強度設計
- 締結接合部の損傷事例とフレット疲労事例
  1. KLMオランダ航空機パネル落下
  2. 新幹線のぞみ側材E16 剥離
  3. 新幹線モータ取付ボルト脱落
  4. 日航ジャンボ旅客機圧力隔壁リベット破損
  5. トレーラ、ゆりかもめハブボルト
  6. 新幹線車軸フレット疲労
  7. ジェットエンジン、蒸気タービン動翼フレット疲労
  8. 回転機械フレット疲労
- フレット疲労のメカニズムと力学解析
  1. フレット疲労のプロセス
  2. フレット疲労の力学解析
    - a. フレット疲労摩耗
    - b. 接触端微小き裂発生
    - c. 接触端き裂進展・破断
- フレット疲労の防止技術
  1. 接触端形状
  2. グルーピング(応力緩和溝)
  3. ナーリング(ローレット)
- 予防保全とヘルスマonitoring技術
- まとめと質疑応答

お申込・お問合せは

主催 ISS 産業科学システムズ  
<http://www.ebrain-j.jp/>

TEL (03)3264-5635 FAX (03)3264-5675  
E-mail: education@ebrain-j.com

申込書 FAXは 03-3264-5675

講座参加申込書 フレット疲労のメカニズムとその防止技術

セミナーコード

1101-180927

太枠内をご記入の上FAX (03-3264-5675) してください。

2018/9/27 ISS

社名	所在地	〒	電話	( )
No.	所属部課(正式名称)	氏名	E-mail アドレス	-
			FAX	( )
窓口部署			お支払予定	当日ご持参 銀行振り込み
この講座をお知りになった媒体を○で囲んでください パンフ はがき Eメール ホームページ 検索サイト( ) その他				